

福祉だより ぎふ



CONTENTS

2026

1

No.754



- 年頭所感 P 2・3
- 岐阜県福祉人材総合支援センター主催研修報告 P 4
- 令和8年度 岐阜県介護福祉士等修学資金のご案内 P 5
- 寄贈お礼・お知らせ P 6・7
- 「岐阜福祉の杜」 開催案内 P 8
- お知らせ P 8



二〇二六年 年頭所感



社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

会長 森川幸江

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。まずはこの一年が平穏で平和な年であることを祈っております。

さて、わが国は少子高齢化・人口減少が急速に進展し、「国民の5人に1人が75歳以上」という超高齢社会を迎えました。人口構造の急激な変化に伴い、医療・介護の需要や社会保障の負担は増加し、経済環境も大きく揺れ動く中、私たちはこれまでの暮らしや地域を支えるしくみを改めて考え直す転換点に立たされています。

このような中、本会では、高齢者世帯・子育て世帯・経済的困窮世帯など様々な世帯の悩みに寄り添い、地域での支え合い機能の再構築支援や相談支援に取り組んでまいりました。

今後とも関係機関・団体・多様な分野の方々との連携を図り、世代や背景を問わず誰も取り残さない社会の実現を目指し、支援に努めてまいりますので、引き続き皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様方にとってよい年であり、地域福祉が進展することを祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶

岐阜県社会福祉法人経営者協議会

会長 井上 悟



新年あけましておめでとうございます。念頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

少子高齢化の進行や、地域構造の変容に伴い、社会福祉法人が担う役割はますます大きくなっております。

地域の多様なニーズに応える体制の整備や人材確保への取り組みなど、法人経営は一段と厳しさが高まっております。当協議会としては、全国経営協と連携し、必要な情報提供や支援の充実に努めてまいります。

こうしたなか、本年8月27日（木）、28日（金）には、岐阜において第45回全国社会福祉法人経営者大会が開催されます。互いの経験を学び、未来の福祉の姿を語り合う貴重な機会となることでしょう。社会福祉法人関係者の皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

本年も引き続き、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。

年頭のご挨拶

一般社団法人岐阜県老人福祉施設協議会

会長 若山 宏



新年あけましておめでとうございます。年頭に当たり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は、物価高騰の長期化や介護人材の慢性的不足など、事業運営に直結する多くの課題がありました。

また、高齢化、人口減少を背景に地域共生社会の実現に向け、多機関・多職種連携など介護事業者の姿勢が問われています。

本年は、これらの課題に向き合い、職員の働きやすさと利用者の満足度を両立させるDXの推進、人権や尊厳を尊重する職員の育成、地域との信頼関係の構築などに、会員のご協力の下記取り組むと共に、行政機関等へのタイムリーな要請・提言に努め、介護職員の処遇改善のための支援策、臨時報酬改定に注視してまいります。

利用者が笑顔で過ごせるサービスの持続的提供と、誰もが安心して老後を迎えられる社会を築いていく決意です。本年も皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



年頭にあたって

岐阜県保育研究協議会

会長 可児 亨



新年明けまして
おめでとうございます。
昨年7月に開催
されました第66回

東海北陸教育・保育研究大会「岐阜大会」は、会員の皆様をはじめ多くの関係者のご協力により、無事盛会のうちに終えることができました。心より感謝申し上げます。

保育や子育てを取り巻く環境は、今年も大きな転換期を迎えます。特に、「こども誰でも通園制度」の本格実施は、すべての子どもに多様な経験と関わり場の場を提供し、子育て家庭の選択肢を広げる大きな一歩となります。一方で、制度運用や現場の負担、保育者の働き方や業務調整など、課題も想定されます。

当協議会では、会員施設の皆様のご意見を大切に受け止めながら、研修や情報提供を充実させ、保育の質向上に資する取り組みを進めます。また、地域や行政との連携を深め、保育所・認定こども園の機能向上と保育士・保育教諭の資質向上にも努めます。

本年が子どもたちにとって健やかで充実した一年となることを願い、年頭のご挨拶とさせていただきます。

子どもの幸せ

岐阜県児童福祉協議会

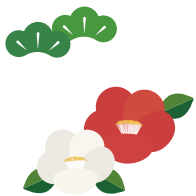
会長 横川 聖



あけましておめ
でとうございま
す。年頭にあたり
謹んでご挨拶申
上げます。

社会的養護で暮らす子どもは、厳しい養育環境を体験してきたゆえに、重い課題を抱えています。傷ついたり子ども達の回復と成長に伴走する役割は社会的養育の使命です。子どもと生活を共にしながら、関わりに迷い、戸惑い、泣き、笑い、喜び、感動を体験します。

こうした取り組みに加えて、家庭養育優先原則に基づき、市区町村との連携を通して予防的支援に取り組む必要があります。養育文化で培った技術を、地域社会に生かしていくような取り組みが求められています。「子どもの幸せ」を最優先に据えた社会の実現に向けた取り組みを心掛けていきたいと思ひます。皆様のご理解とご協力を賜り、本年もよろしくお願ひします。



年頭にあたり

岐阜県知的障害者支援協会

会長 平下 博文



新年あけまして
おめでとうございます。
年頭にあたり
り謹んでご挨拶申
上げます。

四年余にも亘ったコロナ禍、関連して、近年の気候変動にみられる自然現象の変化や、世界情勢の不安定化は、社会の日常が知らず知らずのうちに変わってきているとも感じられます。「福祉」は「仕合わせを分かち合う」こと、「仕合せ」は「お互いに仕え合う」とも言えます。本来、人が持つていけるものとしてこうした「福祉の心」があると思うのですが、昨今の世相は、そうした言葉を発するのにも何か虚しさが残るほど「福祉」を本気で考えていかなければなりません。「共生社会」が法の目的理念にあげられています。その法律に基づき「制度」によって私たちの「福祉」が成り立っています。大切なのは「制度」が私たちの願いとすると一人一人の幸せに繋がっていくものかどうかです。それを検証するのは、私たち制度を利用するものの責務です。

本年も皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会の変化をチャンスに！

岐阜県身体障害者福祉施設協議会

会長 豊田 雅孝



新年あけまして
おめでとうございます。
年頭にあたり
り謹んでご挨拶申
上げます。

さて、我々会員施設の多くは運営して既に30年前後、またそれ以上の年月を重ねており、社会インフラ同様、様々な改修の必要性を抱えております。2040年以降に予想される急激な人口減などの課題を見据え、20年後、30年後の地域の姿にフィットした形で変化していかなければなりません。我々はこれをチャンスと捉え、未来の障がい福祉の姿はどうあるべきか、どうあつたら皆様の一助になるのか、皆様との対話を重ねながら共に作り変えて参りたいと思ひます。どうかお力をお貸しください。我々は、これからも皆様にとって最も身近な存在であり続けることをお誓い申し上げます。どうか皆様にとって健やかで幸せな1年になりますように。



時代のニーズに合った社会福祉事業従事者等研修の実施を目指して ～岐阜県福祉人材総合支援センター主催研修報告～

岐阜県社会福祉協議会・

岐阜県福祉人材総合支援センターでは、県内の福祉施設・介護サービス事業所、市町村社協に勤務する職員の知識・技術の向上を図るため、「福祉職員キャリアパス対応生涯研修」「課題別研修」を実施しています。

外国人のための
わかりやすい介護技術研修
岐阜県福祉・農業会館
9月29日(月)

近年、介護分野において外国人人材の入職が進み、外国人向け研修のご要望を多くいただくようになりました。そこで今回、中部学

院大学短期大学部の高野教授を講師に、介護の基本・理念の再確認、利用者様への関わり方、介護技術の実技体験などについて講義いただきました。

受講者は、ミャンマー・ベトナム・インドネシアからの「技能実習生」「特定技能1号」「在留資格・介護」の方々でした。講師は一つ一つ確認しながら丁寧な指導で講義を進められ、受講者からは「分かりやすかった」「面白かった」などの声をいただきました。



福祉施設職員のための
対人援助技術研修
不二羽島文化センター
11月14日(金)

「事例検討の方法を学びたい」という受講者からの要望に応え、

半田市社会福祉協議会CSWの前山氏を講師に、支援が必要な人となり理解し寄り添いながらアセスメントを行う方法を、「野中式事例検討」の手法を用いながら、実際の事例を使って学びました。受講者からは「アセスメントが大切ということがよく分かった。事例検討の仕方を職場でも活用していきたい」とのお声をいただきました。

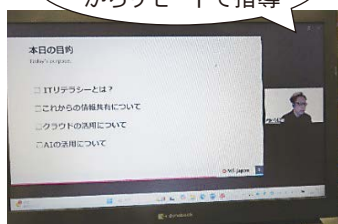


事例を詳しく聞き取って
ホワイトボードに整理していく様子

身近なITを最大限活用
福祉業務効率化研修
Zoomによるオンライン
11月28日(金)

今後とも当センターの研修事業のご利用をお願いいたします。また、ご要望等ありましたら、ぜひお聞かせください。

講師は北九州市
からリモートで指導



近年、福祉の分野でもIT化が急速に進み、職員にもそのスキルが求められています。今回は株式会社エムティージャパン 代表取締役社長 眞鍋氏を講師に、ITリテラシーとクラウドの活用についての講義に続き、実際にグーグルアカウントを取得してさまざまなツールを体験しました。受講者からは「ITリテラシーについて再確認できた」「グーグルの多様な活用方法が分かった」とのお声をいただきました。



令和8年度

岐阜県介護福祉士等 修学資金のご案内

岐阜県介護福祉士等修学資金貸付制度とは

岐阜県社会福祉協議会が介護福祉士等の養成施設に在学する方に対し、**無利子**で修学資金の貸付を行う制度です。国家資格登録後**5年間**、**岐阜県内で介護等の業務に継続して従事**すれば全額返還免除となる**返還免除型貸付金**です。

対象者

県内外の介護福祉士養成施設（対象：大学・短大・専門学校）・社会福祉士養成施設（対象：短期養成施設・一般養成施設）に入学する方で、次のいずれにも該当する方

- ① 次のいずれかを満たしている方
 - (ア) 岐阜県内の養成施設に入学する方
 - (イ) 岐阜県内に住民登録をし、岐阜県外の養成施設等に在学する方
※養成施設等に進学のために岐阜県内から住民票を岐阜県外に異動された方、外国からの留学生等で卒業後に岐阜県内で対象業務に従事する意志があると認められる方も対象
- ② 学業成績等が優秀と認められる方
- ③ 卒業後、中核的な介護職員等として就労する意欲があり、介護福祉士等資格取得に向けた向学心があると認められる方
- ④ 養成施設等卒業後、岐阜県内で介護福祉士等として介護等の業務に従事しようとする方

貸付金額

下記金額を上限として申請することができます。

修学資金 (月額)	入学 準備金	就職 準備金	国家試験 受験対策費用
5万円以内	20万円以内	20万円以内	4万円以内
年2回交付	初回のみ	最終回のみ	卒業年度及び その前年度

※国家試験受験対策費用は介護福祉士養成施設のみ

四年制大学 **最大288万円**
短大・専門学校 **最大168万円**

※国が実施する「高等教育の修学支援新制度」を併用する場合は、減免額に応じて貸付額を調整します。

申請手続きについて

養成施設等に入学後、養成施設等を経由して申請してください。

詳しい申請手続きは岐阜県社会福祉協議会のホームページをご確認ください。

※申請にあたっては、要件を満たす個人または法人の連帯保証人が必要です。

※法人を連帯保証人とする場合は、別途審査が必要となります。詳細につきましては、お問い合わせください。法人保証の申請手続きについて、岐阜県社会福祉協議会ホームページからも確認できます。

返還免除条件

次の全てを満たした場合、返還免除となります。

- ① 養成施設等を卒業後**1年以内**（国家試験に不合格となった場合等は**3年以内**）に
- ② **介護福祉士**または**社会福祉士**の登録を行い
- ③ **岐阜県内**の施設において
- ④ **介護** 又は **相談援助** 等の対象業務に従事し
- ⑤ 以後**継続して5年間**（過疎地域・中山間地域または中高年離職者は**3年間**）**該当業務に従事した場合**

問い合わせ先

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 福祉人材総合支援センター
〒500-8385 岐阜市下奈良2丁目2番1号 岐阜県福祉・農業会館内
岐阜県介護福祉士等修学資金貸付担当 TEL 058-201-2261

ぎふ県
子どもの居場所
応援センター

お米の寄贈をいただきました



子どもの居場所応援センターは、子ども食堂をはじめとする子どもの居場所活動を応援するためフードバンク活動に取り組んでいます。ご寄付いただいたお米は、あたたかいご支援の思いとともに県内の子どもの居場所団体（子ども食堂等）にお届けします。

みなさまからのご寄付は県内のたくさんの子どもの笑顔へとつながっています。

株式会社ギフライス様

11月6日、株式会社ギフライス様の感謝状の贈呈式を行いました。株式会社ギフライス様には、令和4年度から毎月お米を寄付いただいております。昨年度の米不足の時期にも、食堂で調理するための精米入手が困難となる中、定量の寄付を継続いただきました。

居場所団体からは、「お米は食事提供に欠かせないため本当にありがたい」とのお声も多数寄せられています。



▲写真右から
株式会社ギフライス 恩田代表取締役
県社協 水野事務局長 = 株式会社ギフライス本社



▲写真右から
岐阜県 江崎知事、県社協 森川会長、岐阜県稲作経営者会議 中島会長
= 岐阜県庁第一応接室

岐阜県稲作経営者会議様

岐阜県稲作経営者会議様より、令和7年産玄米約6.2トンをいただき、11月17日、岐阜県知事立ち合いのもと寄贈式を行いました。本会所有の貯蔵庫がお米で埋まるほど、多くのお米をいただきました。

実際にお米をお届けいただいた農家さんからは、「美味しい新米を子どもたちに食べてほしい」という温かいお言葉をいただきました。

岐阜乗合自動車株式会社様

11月20日、岐阜乗合自動車株式会社様より、郡上市和良町のイベント参加により得られた、令和7年産玄米約360キロ（5キロ×72袋）をいただきました。後日、3つの居場所団体には直接お米をお渡しいただきました。

岐阜乗合自動車株式会社様はより多くの居場所団体へ届けたいという思いから、元々1袋30キロだったものを5キロずつに小分けし、さらにオリジナルシールを貼付していただきました。



▲写真右から
岐阜乗合自動車株式会社様 葛西代表取締役社長
県社協 村田常務理事 = 岐阜県福祉・農業会館

たくさんのご支援ありがとうございます！



トヨタL&F中部株式会社様

11月12日、トヨタL&F中部株式会社（長谷武取締役社長）様より、車いすおよび日用品のご寄贈をいただきました。

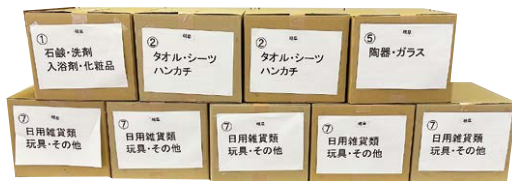
同社は、社会貢献活動の一環として、平成19年度より、毎年愛知県・岐阜県・三重県の社会福祉施設等へ車いす寄贈を行っており、本年度、岐阜県については、県内18ヶ所の障がい福祉施設に計20台が寄贈されました。

寄贈式においては、本会の村田常務理事からトヨタL&F中部（株）第五営業部 部長 熊田 弘昭様に感謝状を贈呈しました。寄贈先施設を代表して、有限会社サポート 就労継続支援B型事業所なゆた 施設長 矢田 晃一様が車いすを受け取られ、お礼の言葉を述べられました。



▲写真右から

トヨタL&F中部（株） 倉本CSR推進部長、熊田第五営業部長、
（有）サポート 就労継続支援B型事業所なゆた 矢田施設長、
県社協 村田常務理事 = 県福祉・農業会館



また、同社では、社会貢献活動『1人一品貢献活動』として、職員の皆様よりバザー品を集め、愛知県・岐阜県・三重県の社会福祉施設等へ寄贈されています。

本年度、岐阜県につきましては、ダンボール箱9箱分の日用品（日用雑貨品、陶器など）を寄贈いただき、本会を通じて県内7ヶ所の児童養護施設宛てにお送りしています。

令和7年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1

施設業務の補償

（賠償責任保険、動産総合保険等）

① 基本補償（賠償・見舞）

▶ 保険金額		基本補償（A型）		見舞費用付補償（B型）	
賠償事故	身体賠償（1名・1事故）	2億円・10億円	2億円・10億円		
	財物賠償（1事故）	2,000万円	2,000万円		
	受託・管理財物賠償（期間中）	200万円	200万円		
	うち現金支払限度額（期間中）	20万円	20万円		
	人格権侵害（期間中）	1,000万円	1,000万円		
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失（期間中）	1,000万円	1,000万円		
	徘徊時賠償（期間中）	2,000万円	2,000万円		
お見舞い等	事故対応特別費用（期間中）	500万円	500万円		
	被害者対応費用（1名につき）	1事故10万円限度	1事故10万円限度		
	傷害見舞費用			死亡時 100万円 入院時 1.5～7万円 通院時 1～3.5万円	

保険期間 1年

▶ 年額保険料（掛金）		基本補償（A型）	
補償 （A型）	定員	1～50名	35,000～61,460円
		51～100名	68,270～97,000円
		100名以降1名～10名増ごと	1,500円
付 見 舞 費 用 （B型）	基本補償（A型） 保険料	+	
		【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円	

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償



●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約（賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険）です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL：03（3349）5137

受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667

受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

～障がい者就労支援事業所 商品展示販売会～ 「岐阜福祉の杜」 開催案内

ご好評を頂いております障がい者就労支援事業所商品展示販売会「岐阜福祉の杜」について、今後の開催予定は、以下の通りです。(令和7年度：全9回開催予定)

岐阜県内の障がい者就労支援事業所で作られる食品や雑貨、日用品などを取り揃えております。皆様のお越しをお待ちしております。

第8回

日時 令和8年1月23日(金)
～1月27日(火)

10:00～17:00
(最終日のみ10:00～16:30)

会場 カラフルタウン岐阜 1階 カラフルパーク



▲ 昨年度開催した福祉の杜inカラフルタウン岐阜
1階カラフルパークの販売スペース

お問い合わせ先 岐阜県社会福祉協議会 施設人材部
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 TEL 058-201-1561

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和7年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
賠償責任の補償	通院保険金日額		4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中で加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉
保険会社

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

＜SJ24-10057より抜粋＞

*本誌に対してのご意見、ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

発行所 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 〒500 8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1

TEL(058)201-1545 FAX(058)275-4858 ホームページアドレス <https://www.winc.or.jp/> 購読料30円は会費に含む 毎月1回・15日発行